

国際ソロプチウ亀

## 乳がん検診啓発へ 寄付金10万円贈る

ピンクリボン県協議会に

乳がん検診の大切さを啓発する活動に役立ててもらおうと、国際ソロプチミスト丸亀（山内朋子会長）は

11日、ピンクリボンかがわ県協議会（代表・久米川啓

県医師会会長）に寄付金10万円を贈った。

同団体は1981年2月に設立された。今年で40周年を迎え、チャリティーを含む記念イベントを企画していたが、新型コロナウイルス禍で中止。同イベントの積立金の一部を寄贈した。

同日、贈呈式が高松市浜ノ町の県医師会館であり、山内会長が「乳がんの早期発見にお役立てください」と久米川代表に目録を手渡した「写真」。久米川代表は「コロナの影響で検診を受ける方が少し減った。若い方が罹<sup>り</sup>患<sup>かん</sup>されることも多いが、早く見つけて治療すれば治るので啓発活動は継続させなければならぬ」と感謝を述べた。

